

令和7年度

「新潟市若者支援者養成講座」



10月4日（土）10：45～15：10

○開講式 10:45～10:55

○講座No.1 11:00～12:30

『発達障がいとは何なのか』

新潟大学教育学部教育科学講座 教授 有川 宏幸 様

○講座No.2 13:30～15:00

『私の凸凹体験記 ～失敗から学び得た大切なもの～』

新潟市若者支援センター「オール」相談員 秋山 尚代 様

○諸連絡 15:00～15:10

10月5日（日）10：30～16：30

○講座No.3 10:30～12:00

『不登校・いじめからみえる子どもたちのしんどさと支援のポイント』

アーベルの会 代表 西 伸之 様

○講座No.4 13:00～14:30

『eスポーツがつなぐ未来：若者支援と福祉の新たな可能性』

新潟コンピュータ専門学校eスポーツ科・ゲームクリエイター科

統括学科長 農頭 恭平 様

○講座No.5 14:40～16:10

『孤立に寄り添う伴走型支援』

新潟市社会福祉協議会

コミュニティソーシャルワーカー 田中 理絵 様

○閉講式 16:20～16:30

会場 新潟市立中央図書館ほんぽーと 多目的ホール

若者の

「心」

シェアしませんか



新潟市教育委員会 生涯学習推進課

TEL 025-226-3230

若者支援者養成講座担当

令和7年度「新潟市若者支援者養成講座」開催要項

- 趣旨 若者の自立支援や青少年の健全育成に必要な知識やスキルを身に付けた人材を育成する。
- 主催 新潟市教育委員会生涯学習推進課
- 会場 新潟市立中央図書館ほんぽーと 新潟市中央区明石 2-1-10 TEL 025-246-7700
- 日程等 令和7年 10月 4日(土) 5日(日)
※講座については、「令和7年度 新潟市若者支援者養成講座 講座概要一覧」をご覧ください。

1日目 10月4日(土)		2日目 10月5日(日)	
10:30~10:45	受付	10:15~10:30	受付
10:45~10:55	開講式	10:30~12:00	講座 No.3
11:00~12:30	講座 No.1	12:00~13:00	休憩
12:30~13:30	休憩	13:00~14:30	講座 No.4
13:30~15:00	講座 No.2	14:30~14:40	休憩
15:00~15:10	諸連絡	14:40~16:10	講座 No.5
		16:20~16:30	閉講式

- 対象 若者の自立支援や青少年の健全育成に興味関心のある方
- 定員 50名程度
- 受講決定 令和7年9月12日(金)までに受講可否の結果を送付する。
- 受講料 無料
- 応募期間 令和7年8月6日(水)~8月29日(金)17:00 必着
- 応募方法 令和7年度 若者支援者養成講座「受講申込用紙」(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、次の①~④のいずれかの方法で応募する。
 - ①郵送
 - ②電子メール(件名を「若者支援者養成講座申込」とし、受講申込用紙を添付)
 - ③生涯学習推進課(新潟市中央区古町通7番町1010番地 古町ルフル(ふるまち庁舎)4階へ直接持参
 - ④二次元コード



<https://forms.gle/i9XfqrpQBqwHSTvg8>

- 修了 全講座に出席し、受講レポートおよび修了レポートを提出した方に修了証を渡します。
- その他
 - ①公共交通機関又は有料駐車場をご利用ください。
 - ②手話通訳・要約筆記が必要な方は、事前(応募期間内)に下記までご連絡ください。
 - ③提出されたレポート等の書類を返却することはできません。
- 問合せ先 〒951-8554 新潟市中央区古町通7番町1010番地 古町ルフル(ふるまち庁舎)4階
新潟市教育委員会 生涯学習推進課 「若者支援者養成講座」係
TEL 025-226-3230 電子メール lifelong.ed@city.niigata.lg.jp

令和7年度 新潟市若者支援者養成講座 講座概要一覧

講座 No.1	テーマ	発達障がいとは何なのか
	講師	新潟大学教育学部教育科学講座 教授 有川 宏幸 様
	内容	発達障害の特性を知り、彼らが何に困り、どう生活を送っているのかを知り、私たちにできることは何なのかを知る。
講座 No.2	テーマ	私の凸凹体験記 ～失敗から学び得た大切なもの～
	講師	新潟市若者支援センター「オール」 相談員 秋山 尚代 様
	内容	幼少期のまわりとちょっと違うなと感じた時から特性がわかるまで、わかってからの親子の奮闘記の中で起こしてしまった大きな 2 度の失敗から学び得たことを保護者目線でお伝えします。
講座 No.3	テーマ	不登校・いじめからみえる子どもたちのしんどさと支援のポイント
	講師	アーベルの会 代表 西 伸之 様
	内容	2023 年度、小中学校の不登校数は 34 万人、いじめも過去最高を更新しました。子どもたちの声をお伝えし、しんどさの背景を考えます。子どもたちは何を求め、大人たちはどんな支援ができるのか、そのポイントと具体策を提案します。
講座 No.4	テーマ	e スポーツがつなぐ未来:若者支援と福祉の新たな可能性
	講師	新潟コンピューター専門学校 e スポーツ科・ゲームクリエイター科統括学科長 農頭 恭平 様
	内容	e スポーツを単なる娯楽ではなく、若者の社会参加や福祉支援の“きっかけ”として捉え、その可能性と実践例を紹介します。引きこもりや不登校などの課題を抱える若者に対し、e スポーツが自己肯定感の回復や対人関係の再構築にどう役立つかを、国内外の事例や教育現場での実践をもとに解説。さらに、新潟市での活用提案や支援者としての関わり方、リスクへの向き合い方にも触れ、支援現場での具体的な活用のヒントを提供します。
講座 No.5	テーマ	孤立に寄り添う伴走型支援
	講師	新潟市社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー 田中 理絵 様
	内容	「支援」という言葉にとらわれて相手の課題を解決することにこだわってしまうと、大事なことを見落としてしまうこともあります。あらためて自分と相手との関係性に着目しながら、関わる際の姿勢についても一緒に考えていきましょう。